

## ◆平成29年度 群馬県立女子大学出前講座一覧

- ◆受講対象者は原則として高校生以上ですが、中学生の受講にも対応できるものについては特にその旨表記しています。
- ◆講義時間は各講座とも90分です。

	分野・タイトル等	分類1	分類2	概要	教員名	対象者	備考
47	人間は有限な存在か	哲学		カントは、人間を有限なものとして規定し、ハイデガーは、人間が死にうる存在であることのうちに、有限性の本質を捉えました。他方、フッサールは、人間が世代を通じて無限の課題を担うと考えました。この講座では、人間は有限な存在なのか、あらためて考えてみたいと思います。	長坂 真澄	大学生、 社会人	
48	懐疑から現象学へ	哲学		今見ている現実が錯覚でない、どうして言うことができるのか—デカルトはどのように懐疑することから哲学を始めました。本講座では、デカルトの懐疑から出発し、この懐疑が、ヒューム、カントを経て、どのようにフッサールの現象学へと受け継がれてゆかかを概観します。	長坂 真澄	大学生、 社会人	
51	Grit: 傑出したリーダーたちが持つ資質	心理学・ 教育学	—	アンジェラ・リー・ダックワース博士が提唱したGritという概念が、書籍やインターネットで話題です。「やり抜く力」と訳されるGritは、実際にどのような資質なのでしょうか。ダックワース博士をはじめとする調査研究とともに、Gritや「成功のマインドセット」について解説します。子育て中の方にも、お勧めいたします。	甲村 美帆	高校生、 大学生、 社会人	
81	子どもの社会化—その現状と課題	心理学・ 教育学	—	子どもの現状を見つめ直し、「学力」とは何か、「生きる力」とは何かを考えてみます。	佐々木 尚毅	大学生、 社会人	広報課 有り
82	若者の就労問題～大人としてできることは何か	心理学・ 教育学	—	若者の就労、就活活動の現状を知り、大人として何ができるのかを考えます。	太田 千秋	社会人、 保護者	
83	文化による丁寧さの違い—日米比較を通して	異文化理解	—	日本人が丁寧だと思っていることが、アメリカ人にとっても同様に丁寧であるかという、必ずしもそうではありません。果たしてどのような価値観の違いがあるのかを、考えていきたいと思います。	細井 洋伸	限定なし	広報課 有り
84	外国人から見た日本	異文化理解	—	日本で長く英語を教えてきた外国人が、日本での体験を話します。日本人の英語学習者に対する提言等も含め、自由に考えや意見を伝えます。(英語による講義です。)	外国語研究所 研究員	限定なし	
85	Aspects of British Culture	異文化理解	—	Aspects of British Culture. The class system, regional dialects, leisure activities and more. (英語による講義です。)	Rodney Biddle (ロドニー・ビドル)	大学生、 社会人	
86	「私」の誕生—過去と現在—	異文化理解	—	「私とはどのような者であるのか」という問い。みなさんの多くが尋ねてみたことでしょう。本講座では、西欧において「私」あるいは「自己」というものが、いつ、どのような経緯をへて生まれ、さらに、その誕生以来、「私」や「自己」をめぐる事情がどのような展開をみせ、今日にいたっているかについて考えます。	小林 徹	限定なし	
87	「怖い」についての文化史	異文化理解	—	人間のもつ感情について「喜怒哀楽」という言葉がありますが、それだけでしょうか。「怖い」と感じることもさらに、多々あるはず。それでは「怖い」という感情は、西欧の歴史において、また今日の日本でも、ただただ避けられるべきものだったのでしょうか。本講座ではその点を検討します。	小林 徹	限定なし	広報課 有り
88	世界遺産とは何か	異文化理解	—	ユネスコの世界遺産の制度とその現状、そして、その問題点についてやさしくお話します。	松浦 利隆	限定なし	